

# **MEDIUS HOLDINGS**

2013年8月30日

# CONTENTS

## 会社概要

1. 会社概要
2. 当社グループの概要
3. 子会社紹介 ①②

## 業績の状況

4. 当社グループの業績
5. 2013年6月期 決算の概況
6. 製品群別実績
7. 都県別売上高
8. 2014年6月期 業績予想

## 今後の戦略

9. 強みと課題
10. 当社の基本戦略 ①②③

## 11. 中期業績目標

## 12. 配当政策

メディアスホールディングス問合せ先

## 補足資料

1. 社名の由来
2. 協和医科器械株式会社 沿革
3. 株式会社栗原医療器械店 沿革
4. 株式会社オズ 沿革
5. 当社グループの拠点展開
6. 売上構成比
7. 事業内容 ①②③
8. 業界順位 ①②③④
9. 業界ポジション
10. 株主状況

## 社会貢献活動

# 会社概要

# 1. 会社概要

- 【設立】** 2009年7月(2010年10月に現社名へ商号変更)
- 【代表者】** 代表取締役社長 池谷保彦
- 【資本金】** 1,018,862千円(2013年6月末現在)
- 【事業内容】** 医療機器の販売及びメンテナンス  
介護福祉機器の販売及びレンタル事業
- 【従業員】** 1,211名(連結,2013年7月末現在)
- 【決算期】** 6月末
- 【本社所在地】** 東京都中央区京橋1丁目1番1号八重洲ダイビル3階
- 【子会社】** 協和医科器械(株)、(株)栗原医療器械店、(株)オズ  
メディアソリューション(株)、(株)ネットワーク、  
(株)秋田医科器械店

## 2. 当社グループの概要

### メディアスホールディングス株式会社

医療機器  
販売事業

(株)秋田  
医科器械店

循環機器  
販売事業

(株)ネットワーク

循環機器  
販売事業

(株)オズ

医療機器  
販売事業

協和医科  
器械(株)

医療機器  
販売事業

(株)栗原  
医科器械店

シェアード  
サービス事業

メディアス  
ソリューション(株)

(2013年7月2日～)

### 3. 子会社紹介 ①

#### 協和医科器械株式会社

設立 : 1959年7月

代表者 : 代表取締役社長 平野 清

資本金 : 8,000万円(2013年6月末現在)

従業員数: 455名(2013年7月末現在)

決算期 : 6月末

本社所在地: 静岡県静岡市駿河区池田156番地の2

#### 株式会社栗原医療器械店

設立 : 2009年4月

代表者 : 代表取締役社長 梅澤 悟

資本金 : 8,000万円(2013年6月末現在)

従業員数: 590名(2013年7月末現在)

決算期 : 6月末

本社所在地: 群馬県太田市清原町4番地の6

## 株式会社オズ

設立 : 1968年5月  
代表者 : 代表取締役社長 永田 洋朗  
資本金 : 2,000万円(2013年6月末現在)  
従業員数: 55名(2013年7月末現在)  
決算期 : 6月末  
本社所在地: 静岡県静岡市駿河区高松2丁目  
23番39号

## メディアソリューション株式会社

設立 : 2010年5月  
代表者 : 代表取締役社長 諸角 嘉男  
資本金 : 2,000万円(2013年6月末現在)  
従業員数: 36名(2013年7月末現在)  
決算期 : 6月末  
本社所在地: 東京都千代田区神田須田町  
2丁目3-17 金網ビル4階

## 株式会社ネットワーク

設立: 1992年7月  
代表者: 代表取締役 角野 剛  
資本金: 5,000万円(2013年6月末現在)  
従業員数: 9名(2013年7月末現在)  
決算期: 6月末  
本社所在地: 東京都新宿区新宿1丁目16番9号  
※ 2012年7月23日より当社グループ会社に

## 株式会社秋田医科器械店

設立: 1966年6月  
代表者: 代表取締役 佐藤 俊介  
資本金: 1,000万円(2013年6月末現在)  
従業員数: 33名(2013年7月末現在)  
決算期: 6月末  
本社所在地: 秋田県秋田市仁井田字中谷地130番の2  
※ 2013年7月2日より当社グループ会社に

# 業績の状況

# 4. 当社グループの業績



# 5. 2013年6月期 決算の概況(連結累計期間)

(単位：百万円、%)

連結損益	12/6期(実績)		13/6期(実績)		対前年同期 増減額	前年 同期比
	金額	百分比	金額	百分比		
売上高	132,833	100.0	134,010	100.0	1,176	100.9
医療機器販売事業	129,083	97.2	130,087	97.1	1,003	100.8
その他の事業	3,750	2.8	3,923	2.9	173	104.6
売上総利益	13,249	10.0	13,938	10.4	689	105.2
営業利益	828	0.6	1,358	1.0	530	164.0
経常利益	1,117	0.8	1,719	1.3	601	153.9
当期純利益	447	0.3	896	0.7	448	200.3
1株当たり当期純利益 (円)	154.56		314.63			

## 6. 製品群別実績(連結)

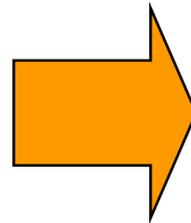
(単位：百万円、%)

商 品 群 別 売 上 高		12/6期	13/6期	前年 同期比
先端医療機器	画像診断装置	10,047	8,272	82.3
	内視鏡	11,762	13,552	115.2
	各種臨床検査機器	5,058	5,067	100.2
	眼科	3,908	4,762	121.9
	カーディオバスキュラー	13,832	13,056	94.4
	合 計	44,609	44,711	100.2
医療用具・備品	消耗品類・手術用機器等	84,474	85,375	101.1

# 7. 都県別売上高

(単位：百万円、%)

	12/6期	
	売上高	構成比
静岡県	34,183	25.7
群馬県	23,502	17.7
埼玉県	16,295	12.3
東京都	14,322	10.8
愛知県	12,413	9.3
神奈川県	11,684	8.8
栃木県	7,373	5.5
その他	13,057	9.9



	13/6期	
	売上高	構成比
静岡県	36,100	26.9
群馬県	20,983	15.7
埼玉県	18,228	13.6
東京都	13,933	10.4
愛知県	12,284	9.2
神奈川県	11,284	8.4
栃木県	6,018	4.5
その他	15,178	11.3

## 8. 2014年6月期 業績予想(連結)

(単位：百万円、%)

損益	13/6期 (実績)	14/6期 (予想)		前期比
		上期 (予想)	下期 (予想)	
売上高	134,010	68,000	74,500	6.3
営業利益	1,358	400	1,010	1.9
経常利益	1,719	570	1,180	1.8
当期純利益	896	300	650	6.0
売上高営業利益率	1.0	0.6	1.4	-

### 達成のためのポイント：

- 償還価格引下げによる売上総利益率の低下を最小に抑えるために大量購買による価格交渉等で仕入価格の削減を図る
- 高度先端医療機器等の器械備品の案件を確実に成約に結びつける
- 首都圏・愛知県の新規顧客に対し営業強化により販売増加を図る
- SPDの推進

# 今後の戦略

## 内部環境

### 強み

- 地域医療に関するノウハウ
- グループでのスケールメリット

### 弱み

- 自社単独拡大の困難性

## 外部環境

### 機会

- 国民医療費の増加
- 医療施設による共同購入

### 脅威

- 医療法の改定  
(診療報酬の改定)
- 競争の激化

## 当社基本戦略

- ① M&Aによる規模拡大
- ② メディアソリューションの活用による営業拡大
- ③ スケールメリットを活かしたコストダウン

## ① M&Aによる規模拡大

- 各地域の有力ディーラーとの統合による売上アップ
- 広域な共同購買病院グループへの対応

## ② メディアソリューションの活用による営業拡大

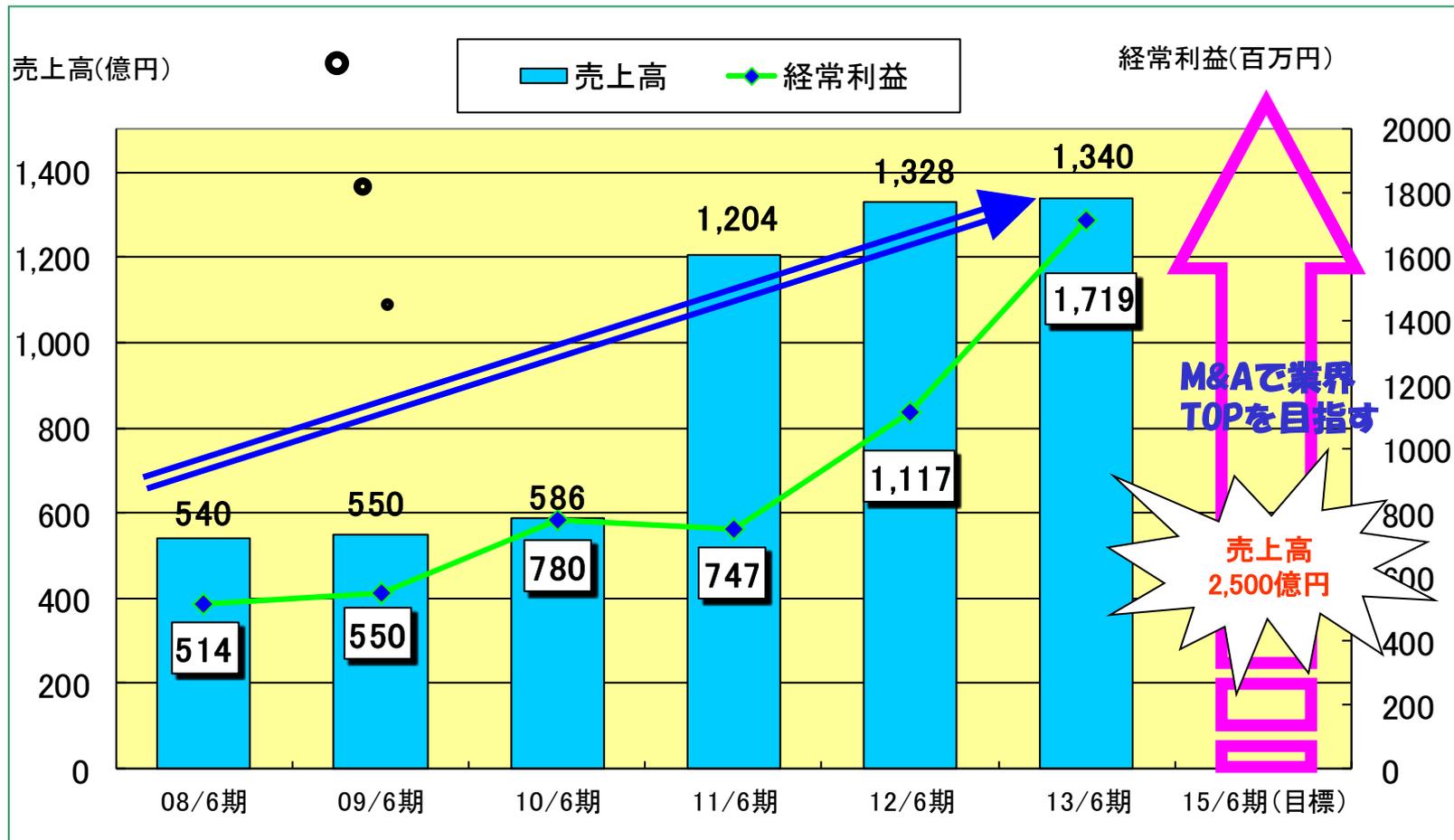
- SPD事業の拡大
- メッカル分析による価格情報の提供
- メッカルデータベースによるITの効率化
- サージレーンによる手術室の業務改善

## ③ スケールメリットを活かした コストダウン

- 購買力アップによる仕入れコストの低減
- 情報システムの活用による管理・物流コストの低減
- グループファイナンスによる効率的な資金運用

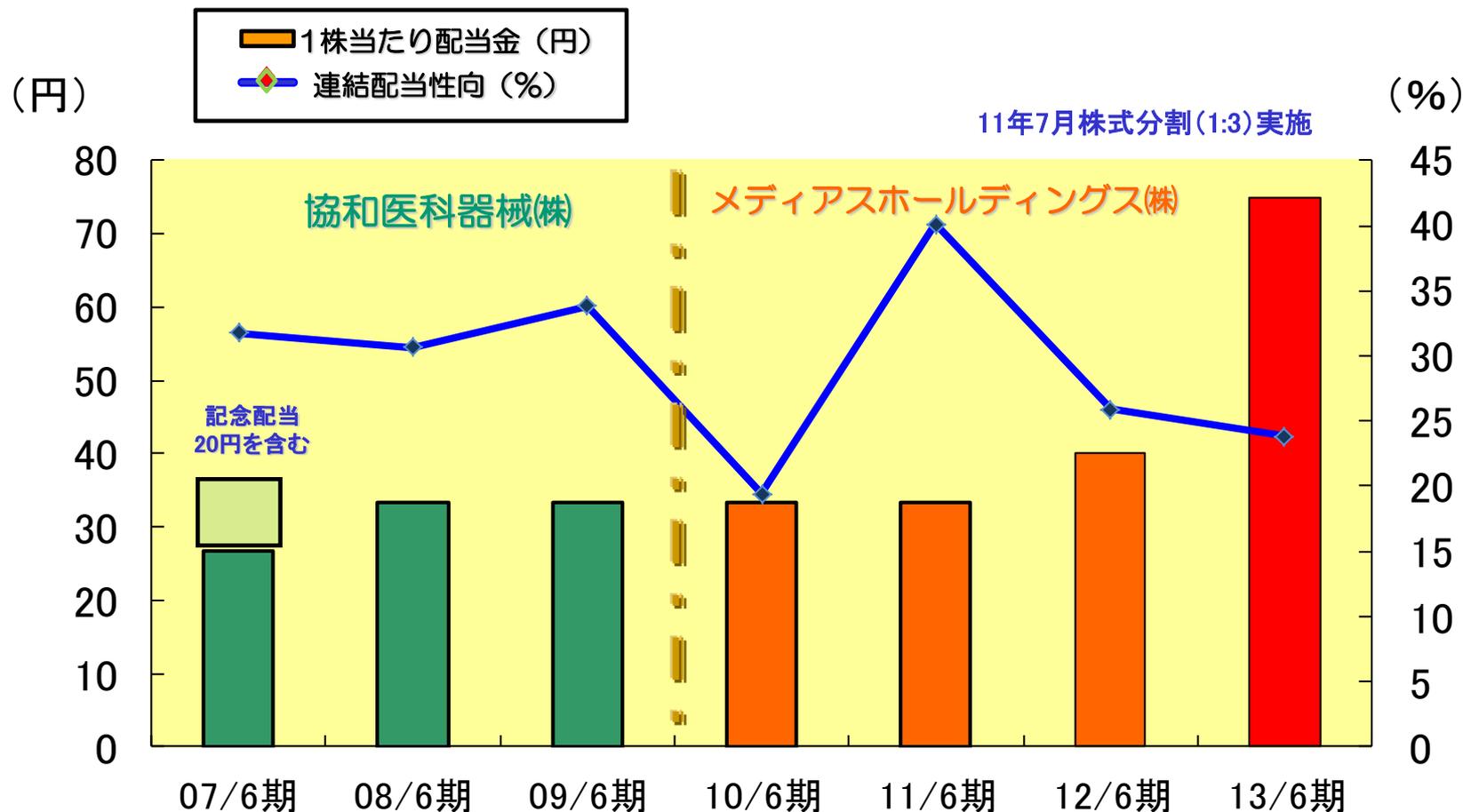
# 11. 中期業績目標(連結)

順調に拡大



# 12. 配当政策

中長期にわたる経営基盤の強化と事業拡大に必要な内部留保を確立しつつ、成長に応じた成果の配分を実施(連結配当性向25~30%)する事を基本方針としております。



※ 当社は、2011年6月30日の株主に対し、2011年7月1日付をもって、普通株式1株につき3株の割合で株式分割をしております。なお、1株当たり配当金及び1株当たり当期純利益は、当該株式分割による影響を考慮しております。

**I R**

**担当役員** 代表取締役社長 池谷 保彦  
**事務担当部署** 社長室

**情報開示**

**担当役員** 取締役 野中 治男  
**事務担当部署** 経営企画部

**T E L** : 03-3242-3154

**F A X** : 03-3242-5016

**メー ル** : [ir.m@medius.co.jp](mailto:ir.m@medius.co.jp)

**U R L** : <http://www.mediusth.com/>

# 補足資料

# 会社概要

## メディアスホールディングス株式会社

### 理 念

医療に携わる私たち (Medical+us) は、  
医学的用途 (Medical use) に関する知識を  
深め、医療現場への情報発信源 (Media)  
としての機能を高め、  
同じ志を持つ仲間 (us) を増やし、  
医療環境の明日 (アス) を創造して  
いきます。

## 2. 協和医科器械株式会社 沿革

- 1959年7月 静岡県清水市(現静岡県静岡市)に**協和医科器械株式会社**を設立し医療機器販売事業を開始。
- 1975年8月 レントゲン及び医用電子部門の販売力を強化するため**精工医科電機株式会社**を吸収合併し、ME事業部を創設して修理及びメンテナンス事業を開始(現技術部門)。
- 1980年5月 山梨県田富郡に**山梨営業所**(現甲府支店)を開設。
- 1980年8月 レントゲン及び医用電子部門の専門性と販売力を強化するためME事業部を独立させ静岡県清水市(現静岡県静岡市)に**株式会社協和エムイー**設立。
- 1981年1月 循環器科・眼科の専門性と販売力を強化するため**株式会社オズ**(現連結子会社・特定子会社、本社：静岡県静岡市)に資本参加。
- 1993年10月 神奈川県横浜市に**横浜営業所**(現横浜支店)を開設。
- 1995年10月 東京都府中市に**西東京営業所**を開設。
- 1995年11月 静岡営業所内において介護福祉事業ショップとして**ベネッセレ静岡**を開設。
- 1997年8月 愛知県名古屋市に**名古屋南営業所**(現名古屋支店)を開設。
- 1998年12月 愛知県内の販売力強化のため**株式会社ハヤシ**の株式を100%取得。
- 2006年9月 **ジャスダック証券取引所に株式を上場**
- 2009年4月 **ソネット・エムスリー株式会社との業務提携締結。**
- 2009年7月 **協和医科ホールディングス株式会社設立**
- 2012年1月 東京都内2拠点を**栗原医療器械店**と統合



### 3. 株式会社栗原医療器械店 沿革

- 1952年 7月 群馬県太田市に 栗原 基により創業
- 1985年12月 埼玉営業所開設(現熊谷支店)
- 1987年 4月 宇都宮営業所開設(現宇都宮支店)
- 1991年 4月 太田市清原町に本社移転。新社屋落成
- 1994年11月 大宮営業所開設(現さいたま支店)
- 1995年10月 所沢営業所開設(現所沢支店)
- 2004年 4月 株式会社イリカジャパン吸収合併に伴い、  
水戸支店・土浦支店・小山営業所開設
- 2005年 5月 鶴ヶ島営業所開設。 太田物流センター開設
- 2007年 6月 ISO9001/2000認証取得。協和医科器械株式会社と業務提携
- 2008年 3月 八王子営業所・横浜営業所開設
- 2008年 4月 株式会社大霜吸収合併に伴い、東京西営業所・湘南営業所開設
- 2008年 6月 千葉営業所開設
- 2009年 9月 協和医科ホールディングス株式会社(現:メディアスホールディングス)との  
資本業務提携契約締結
- 2010年11月 協和医科器械株式会社との経営統合に伴い横浜営業所閉鎖
- 2012年 1月 協和医科器械株式会社より、東京都の営業権を授受  
それに伴い拠点の統廃合を実施



## 4. 株式会社オズ 沿革

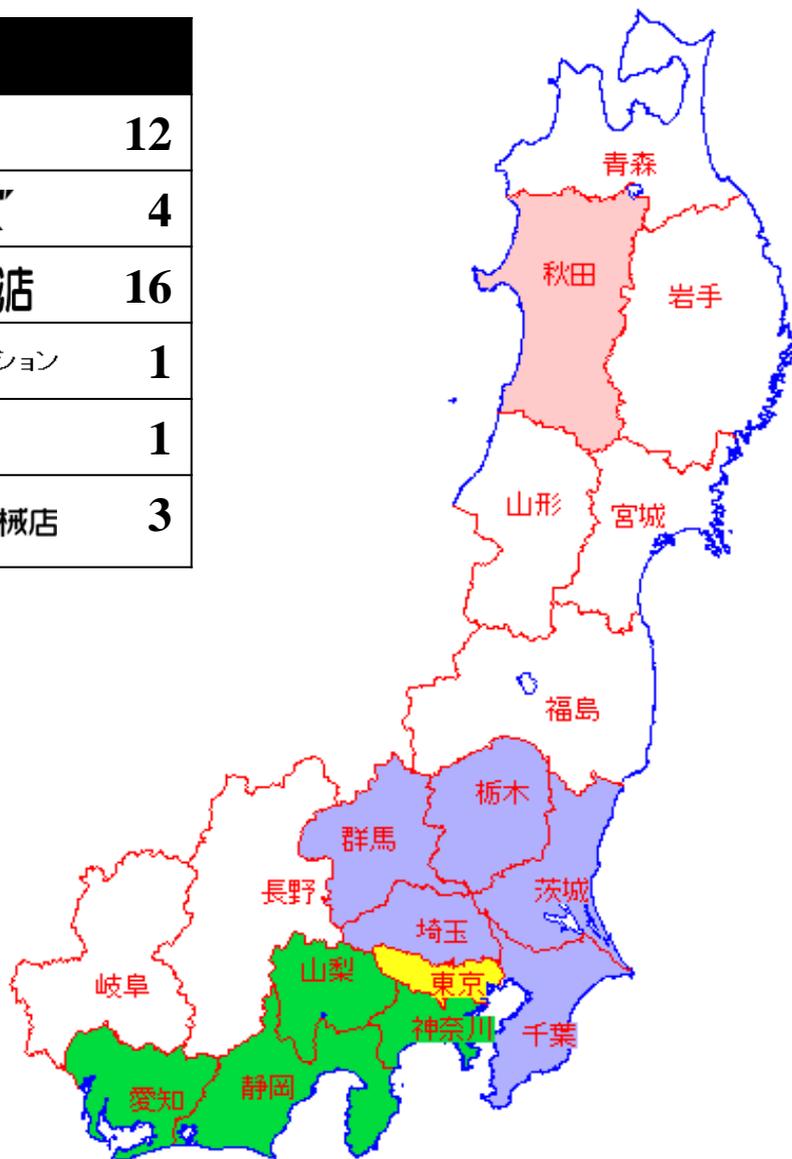
1981年1月、協和医科器械株式会社との資本業務提携に伴い、代表取締役を派遣し、協和医科器械株式会社の子会社となりました。  
静岡県下を中心に循環器を専門に医療機器を販売しています。

- 1946年11月 創業
- 1980年12月 協和医科器械株式会社100%子会社に
- 1984年 8月 富士営業所開設（富士市依田原新田）
- 1990年 7月 本社移転（静岡市高松）
- 1991年 7月 資本金1,000万円に増資
- 1991年12月 浜松営業所開設（浜松市篠ヶ瀬）
- 1999年 5月 本社新築移転（静岡市高松）



# 5. 当社グループの拠点展開

拠点数	
<b>KYOWA</b>	12
<b>オズ</b>	4
<b>麩栗原医療器械店</b>	16
<b>メディアソリューション</b>	1
<b>(株)ネットワーク</b>	1
<b>秋田医科器械店</b>	3



## 都県別拠点数

東京都	7
-----	---

内訳

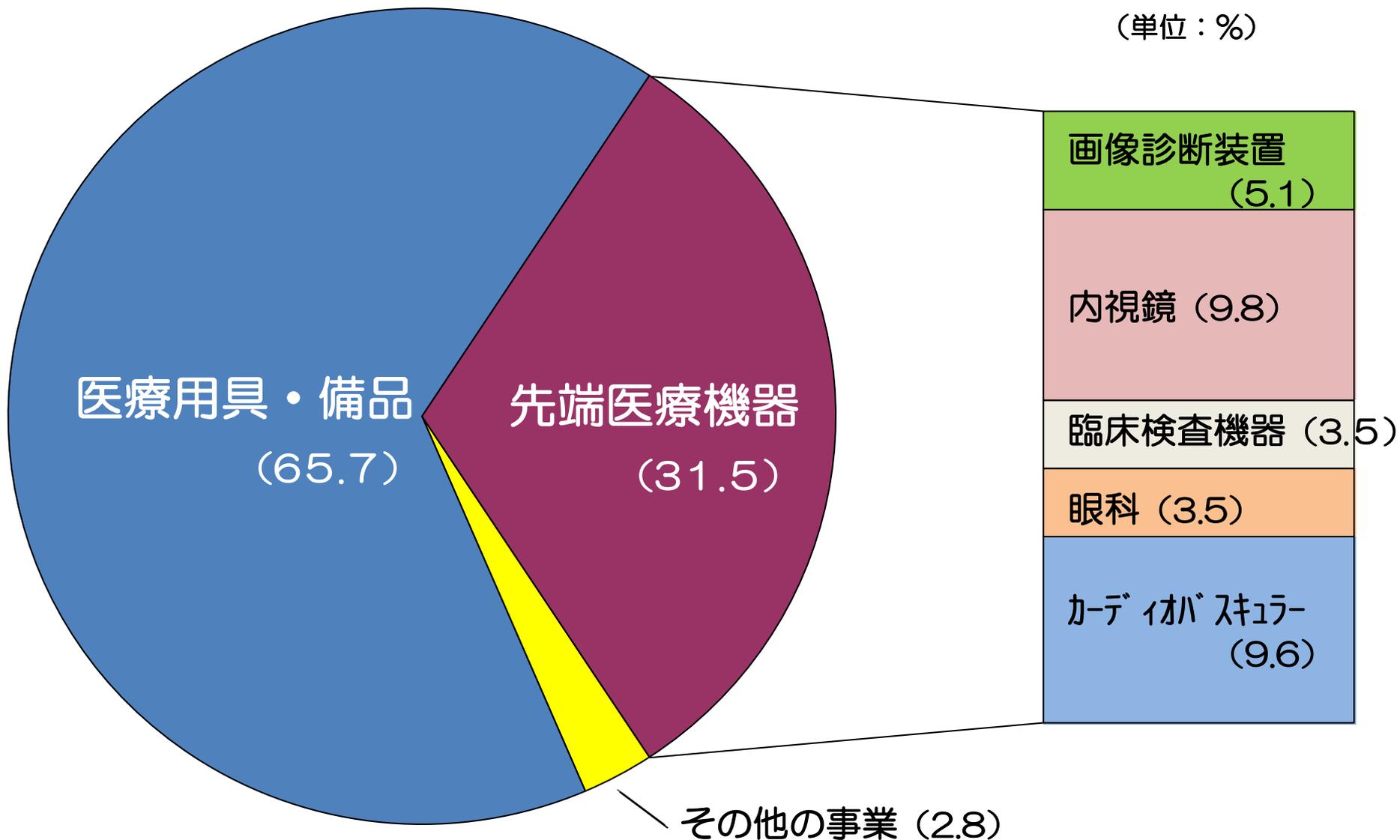
メディアスHD	1	栗原	4
メディアソリューション	1		
ネットワーク	1		

秋田県	3	神奈川県	2
茨城県	2	山梨県	1
栃木県	2	静岡県	8
群馬県	3	協和 5, オズ 3	
埼玉県	4	愛知県	5
千葉県	1	協和 4, オズ 1	

# 事業内容

# 6. 売上構成比

(単位：%)



## 7. 事業内容 ① 先端医療機器

### 先端医療機器

- 画像診断装置 PET、MRI、CT、エコー
- 内視鏡 ビデオ内視鏡システム、外科内視鏡システム
- 各種臨床検査機器  
生化学自動分析装置、尿分析装置
- 眼科 自動視野計、レーシック、フェイコマシーン
- カーディオバスキュラー(心臓循環器系)用具  
人工心臓弁、ペースメーカー、ステント



検査や治療を迅速・正確にするための  
先端医療機器販売

## ② 医療用具・備品

### 医療用具・備品

- 消耗品類 注射器、点滴用品、X線フィルム
- 検査機器 血圧計、顕微鏡、心電図検査機
- 病院内備品 ベッド、車椅子、薬品棚
- 手術用機器・手術用具 人工関節等
- その他 レセプトコンピュータ、電子カルテ



注射器などの消耗品から事務機器まで薬品以外のほとんど全てをカバー

### ③ その他の事業

#### (1) 介護福祉機器の販売及びレンタル事業 他

救急車搭載医療器械



介護福祉機器(備品・消耗品)



販売・レンタル

介護施設等

一般個人

レンタル件数: 約445,000件

#### (2) 医療機器の修理及びメンテナンス事業

当社が販売した医療機器の修理及びアフターサービスが基本であり、安定収入となっています。

修理及びアフターサービス対象製品: X線診断装置・心電計 等

保守契約施設数: 約250施設



KE30

#### (3) メディカルシステム事業 (ASPサービス)



# 業界順位

## 8. 業界順位(専業ディーラー別)①

(単位：%)

順位	茨城県 (493億円)		栃木県 (306億円)		群馬県 (428億円)	
	社名	シェア	社名	シェア	社名	シェア
1	栗原医療器械店	14.7	栗原医療器械店	22.0	栗原医療器械店	45.4
2	ムトウ	13.9	サンメディックス	21.2	栗原レントゲン	4.9
3	日東	7.6	栃木放射線	8.9	ディーブイエックス	3.5
4	アステック	7.5	日成メディカル	6.6	エム・イーサービス	3.2
5	中嶋メディカルサプライ	5.5	富士フイルムメディカル	3.1	メディコ	2.6
6	ディーブイエックス	4.1	ライズ	2.9	富士フイルムメディカル	2.3
7	セントラルメディカル	3.5	オリンパスメディカルサイエンス販売	2.8	川崎医療器	2.1
8	富士フイルムメディカル	3.3	アスト	2.4	六濤	2.1
9	双葉	3.1	ムトウ	2.4	オリンパスメディカルサイエンス販売	2.0
10	ムサシエンジニアリング	2.7	い己しや丸富器械店	2.0	シーアールメディカル	1.8

出所) 「医療機器・用品年鑑2013年度版市場分析編」(株)オールアンドディ発行より当社分析

# 業界順位(専業ディーラー別) ②

(単位：%)

順位	埼玉県 (1,067億円)		千葉県 (950億円)		東京都 (2,985億円)	
	社名	シェア	社名	シェア	社名	シェア
1	栗原医療器械店	13.6	イノメディックス	6.7	イノメディックス	6.7
2	ムトウ	7.9	MMコーポレーション	5.7	ムトウ	5.7
3	MMコーポレーション	4.1	ウイン・インターナショナル	5.3	MMコーポレーション	5.3
4	いわしや盛田器械店	4.0	ムトウ	3.4	栗原医療器械店	3.4
5	平和医用商会	3.5	ケイエムシー	3.2	オリンパスメディカルサイエンス販売	3.2
6	アイティーシー	2.8	富士フイルムメディカル	3.2	八神製作所	3.2
7	富士フイルムメディカル	2.7	福山医科	3.0	富士フイルムメディカル	3.0
8	ウイン・インターナショナル	2.6	グランメイト	2.9	グリーンホスピタルサプライ	2.9
9	アスト	2.3	フジタ医科器械	2.0	ディーブイエックス	2.0
10	ハートライフ	1.9	栗原医療器械店	2.0	サンメディックス	2.0

出所) 「医療機器・用品年鑑2013年度版市場分析編」(株)アールアンドディ発行より当社分析

# 業界順位(専業ディーラー別) ③

(単位：%)

順位	神奈川県 (1,535億円)		山梨県 (202億円)		静岡県 (713億円)	
	社名	シェア	社名	シェア	社名	シェア
1	協和医科器械	6.3	マコト医科精機	23.8	協和医科器械・オズ	42.5
2	ムトウ	5.5	豊前医化	17.5	八神製作所	11.6
3	八神製作所	5.3	ムトウ山梨	14.6	リイツメディカル	4.0
4	MMコーポレーション	5.1	協和医科器械	9.9	東西医用器	3.4
5	望星サイエンス	4.5	匠メディカル	3.5	ワールド・メディカル・サプライ	2.8
6	サンメディックス	4.5	平塚メディカル	3.4	マストレメディカル	2.7
7	サンライフ	4.1	富士フィルムメディカル	3.0	富士フィルムメディカル	2.4
8	ソルブ	3.5	中央メディカル	2.0	ディービーエックス	2.1
9	東和医科器械	3.5	伊東メディカル	1.4	アクセス	2.0
10	ディービーエックス	3.3	平穂医科器械	0.9	ヴィッツジャパン	1.8

出所) 「医療機器・用品年鑑2013年度版市場分析編」(株)アールアンドディ発行より当社分析

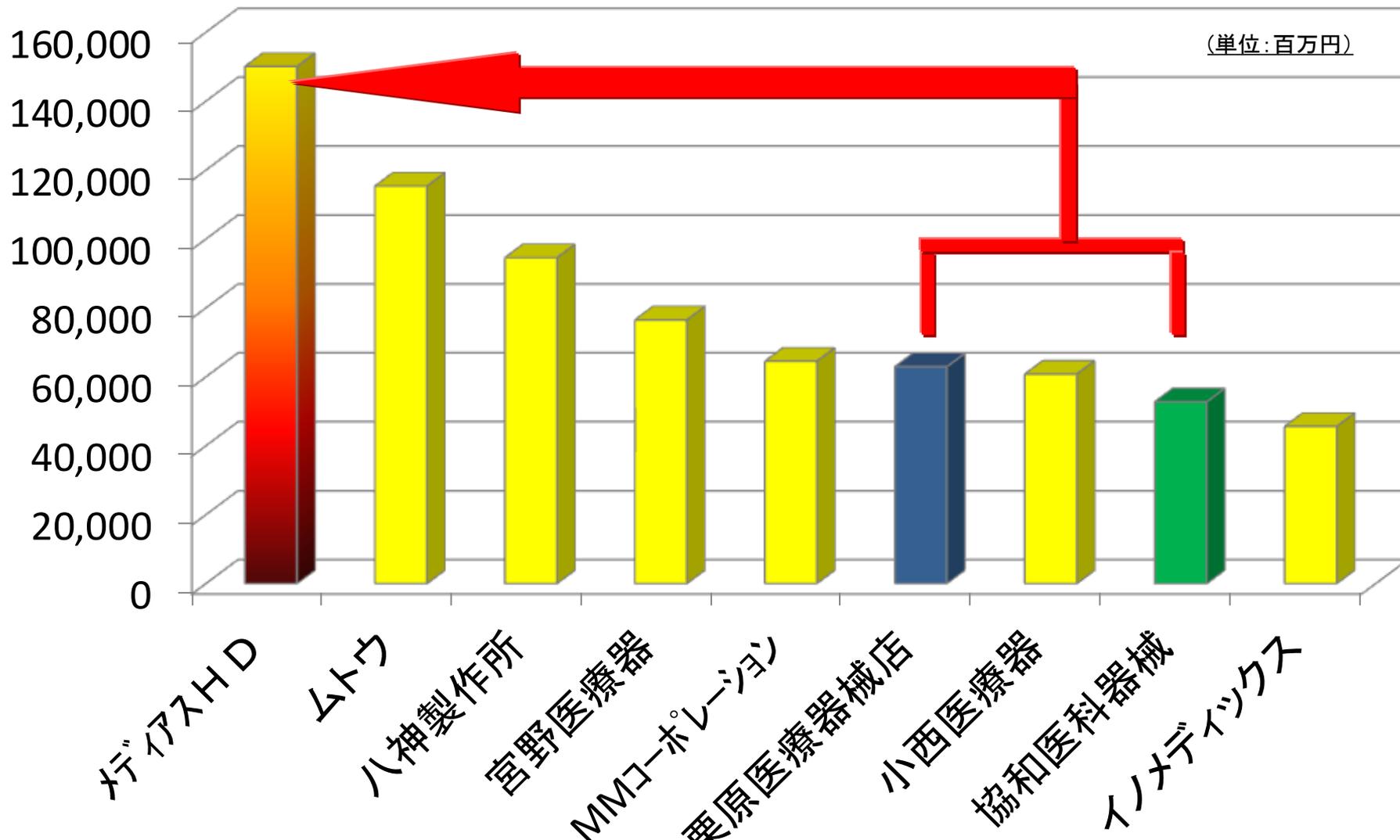
# 業界順位(専業ディーラー別) ④

(単位：%)

順位	愛知県(1,380億円)		秋田県(247億円)	
	社名	シェア	社名	シェア
1	八神製作所	31.8	大沢商事	18.6
2	協和医科器械・オズ	6.9	源川医科器械	14.8
3	三輪器械	5.4	秋田医科器械店	12.1
4	エッチエスメディカル	3.5	オルガンメディカル	4.2
5	リイツメディカル	3.3	シバタ医理科	3.2
6	オリオン電機	2.3	オリンパスメディカルサイエンス販売	2.9
7	トウルムホッホメディテック	2.0	丸木医科器械	2.5
8	名古屋医理科商会	1.8	南部医理科	2.2
9	加藤器械店	1.6	ムトウ	2.1
10	ワキタ商会	1.3	東北医療産業	2.0

出所) 「医療機器・用品年鑑2013年度版市場分析編」(株)オールアンドディ発行より当社分析

# 9. 業界ポジション（卸売業専門業者）



出所)「医療機器・用品年鑑2013年度版市場分析編」(株)オールアンドディ発行より当社分析(総売上単純合計)  
 ※ 数字は、2011年度の売上高となります。

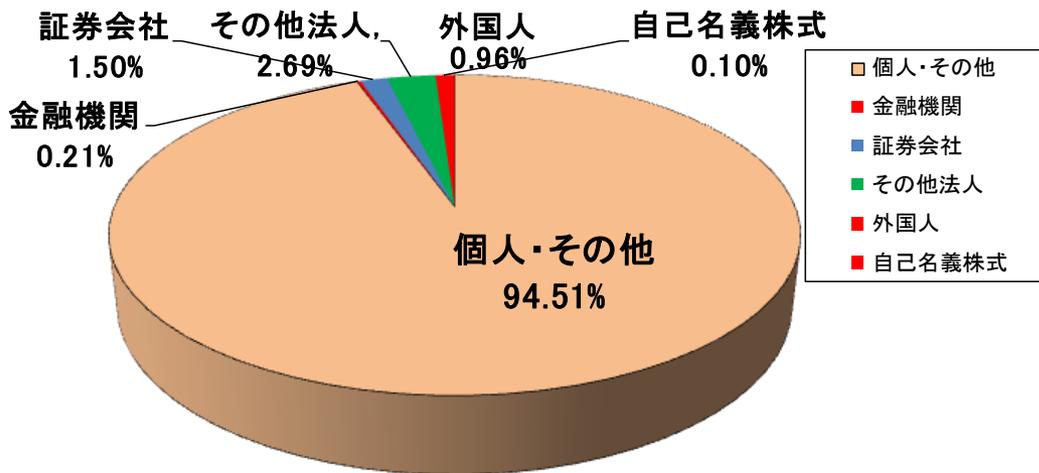
# 10. 株主状況

## 【所有者別株主数比率】

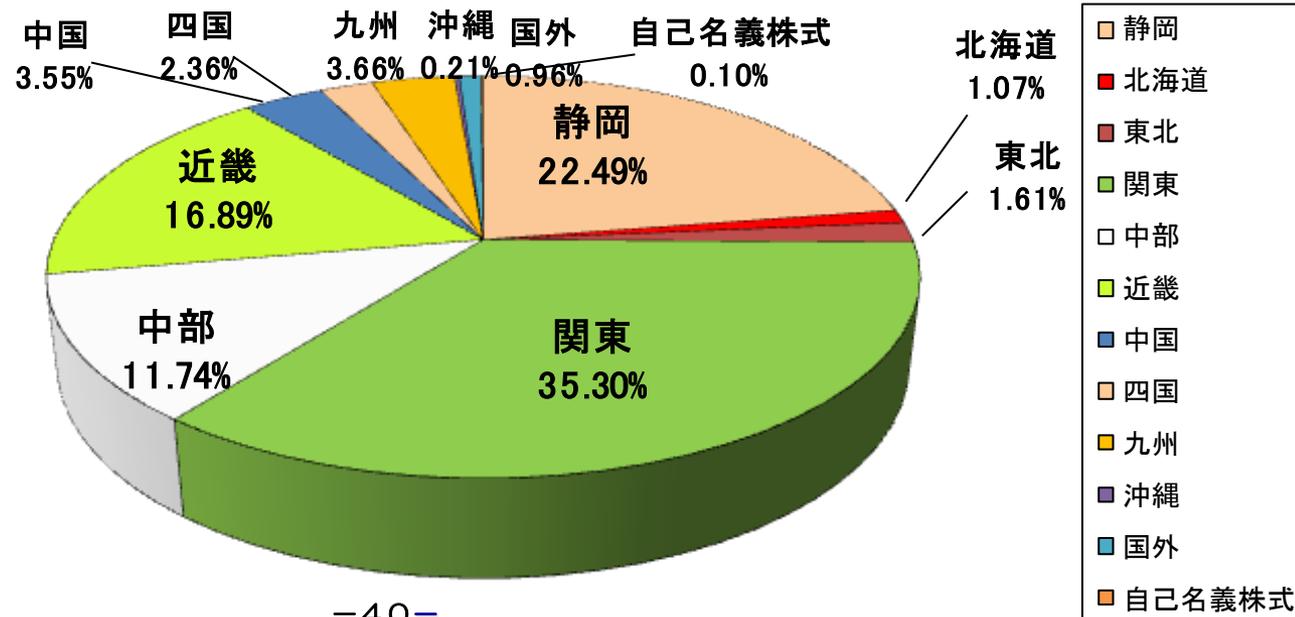
2013年6月30日現在

発行可能株式数	9,900,000 株
発行済株式総数	3,031,356 株
株主数	929名

(自己株式 184,329株含む)



## 【地域別株主数比率】





## 社会貢献活動 ～当社CSR～



私たちが活動する地域の医療環境が向上すること目指し、  
 「メディメッセージ」を継続してまいります。

## メディメッセージの活動概念



- 医療機関と地域の皆さまとが対話できる機会を積極的につくります。
- 医療スタッフの皆さまの努力と情熱を地域に伝え、理解を図ります。
- 地域の皆さまの声を医療関係者に届け、医療環境の改善に努めます。
- 医療環境のあるべき姿を見つめ、地域社会に向けて啓発を行います。
- 医療技術情報を地域に発信し、よりよい医療環境づくりを目指します。
- 医療に関わる仕事の大切さを伝え、この分野の担い手をつくります。

多くの方々に来ていただきました。

# メディメッセージ2011

アクトシティ浜松  
展示イベントホールにて



開催年	来場者数
2011年	7,000人
2010年	6,500人
2009年	6,000人
2008年	5,000人

## 模擬手術



## da Vinci

一般的な鏡視下手術とは異なり、3D画像下で手術を行う事ができます。

また、人間の手と同等以上の可動域を持ち、多様な先端形状で各領域における内視鏡手術器具操作が可能です。



## K-MIXエコキャップ運動 協賛・協力

(静岡県のFM放送局)

### エコキャップ運動の概要

- 静岡県内の医療施設にエコキャップ回収BOXを設置
  - 回収BOXに溜まったキャップを協和医科器械社員が回収
  - エコキャップを定期的にK-MIX本社へ搬送
  - 回収したキャップをリサイクル資源として収益金を得る
  - K-MIXを通じて収益金をNPO法人へ寄付  
(NPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会」)
  - 収益金をポリオワクチンなどに充て東南アジアへ贈る
- 
- K-MIXを通じてエコキャップ運動を啓発
  - 医療施設におけるエコキャップ運動の啓発



2008年5月より活動開始

現在の回収BOX設置数: 176個

2013年7月末までの回収実績: 10,729,500個(26,824kg)

(ポリオワクチン13,412人分相当)



地域の皆さまがサッカーを通じて福祉に貢献できる仕組みをつくりました。



ホームゲームのゴール数と入場者数に応じた金額が「エスパルス福祉基金」になります。

○ホームゲーム1得点ごとに3万円

○ホームゲームのご来場者1名につき5円

シーズン終了後に静岡市を中心とした福祉団体や医療機関等に寄付や寄贈を行います。



エスパルス福祉基金の活動告知に協力します。



試合で使用される担架を提供しています。



当社が提供する啓発CMもオンエアされます。

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。